

縮長	570 mm
全高	1,430 mm
EVスライド	310 mm
質量	1,100 g

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことに
ありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき
正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは
必ず保管し、わからないときには再読してください。

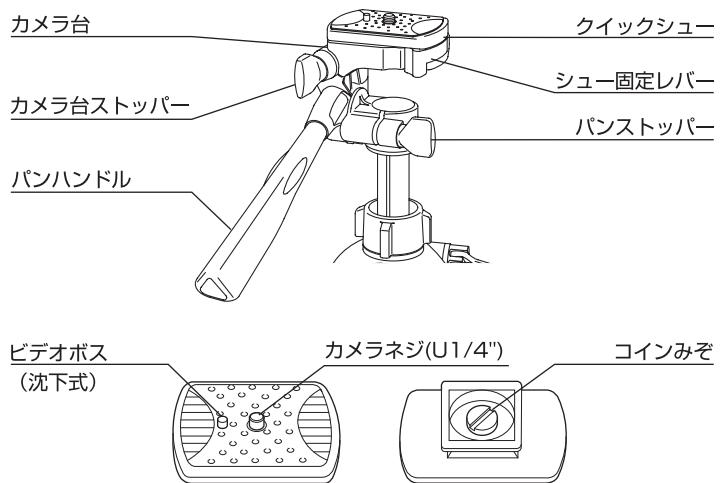
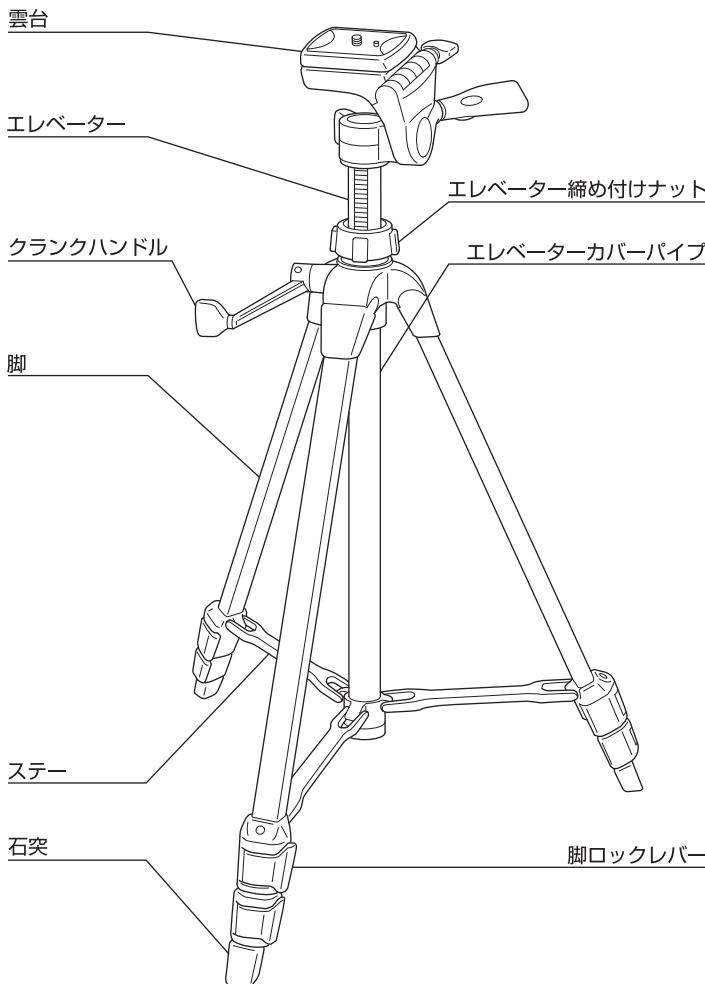
⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり
物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止(してはいけないこと)内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

R032

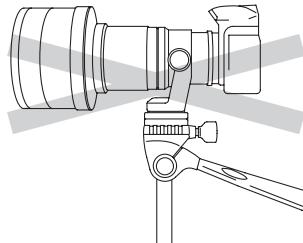
三脚ケース付

各部名称



搭載する機材

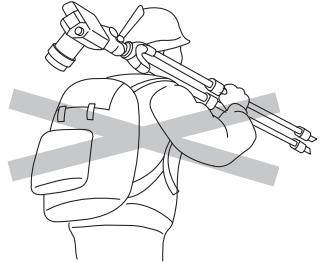
🚫 禁止



この製品は、1.5kg位までの機材を
載せるように作られています。
これ以上の機材は載せないでください。

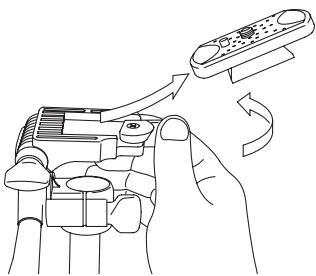
持ち運びのとき

🚫 禁止

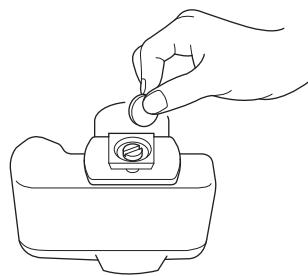


カメラは三脚から外して持ち運んで
ください。カメラの落下、使用者や
周囲の人へのケガ、物損等を起こす
可能性があります。

カメラの取り付け方

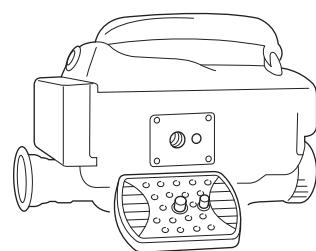


シュー固定レバーを起こしながらクイックシューを固定
レバー側へ斜めに引きぬきます。



ビデオボスが沈下式のため、ビデオカメラ、スチルカ
メラどちらにも使えます。

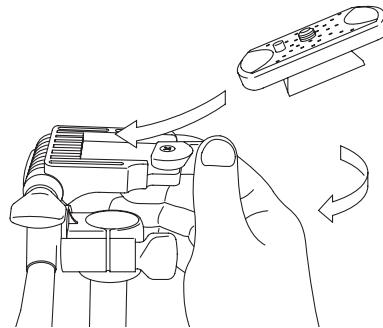
シューはカメラ底の長手に合せて位置決めをし、
コインを使ってしっかりと締め付けます。



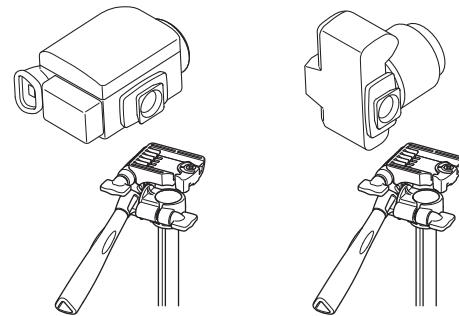
ビデオカメラの場合はボス穴とボスを一致させて
取り付けしてください。

スペアクイックシュー(Uシリーズ用別売品)もあ
ります。

カメラの取り付け方（つづき）

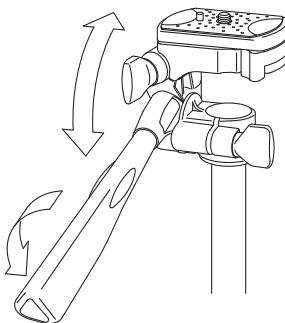


シューは固定レバー側から斜めにさしこみレバーでしっかりと締めこみます。

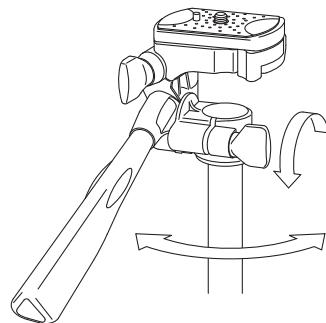


クイックシューの向きは縦と横、どちらの向きでも取り付けできますので、デジカメ撮影には横向き、ビデオ撮影には縦向きで取り付けると安定します。

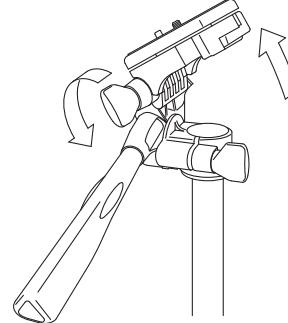
雲台の使い方



ビデオにもスチルにも使える3動作分離雲台です。パンハンドルをゆるめるとティルト(前後)できます。

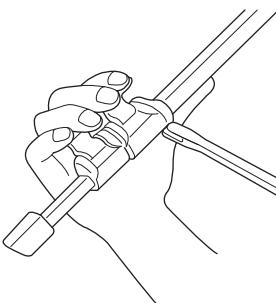


パンストッパーをゆるめるとパンニング(左右)できます。



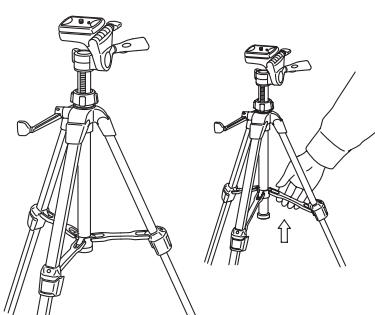
カメラ台ストッパーをゆるめると、カメラ台を縦位置にする事ができます。

脚の伸ばし方

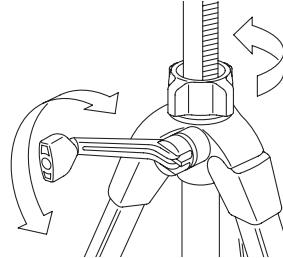


レバーを開くとパイプは伸縮できます。
希望の位置でレバーをしっかりとロックしてください。
太いパイプを優先してご使用になるとグラつきが
少なくなります。

脚の開き方

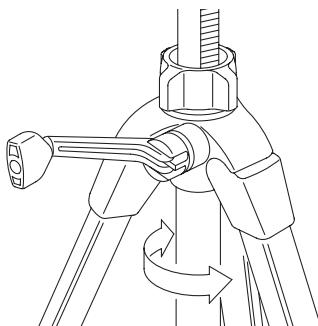


ステーがカバーパイプの下端にあたるまで一杯に開いてください。
閉じるときはステーの下側に手をあてて、少し上に
もちあげると閉じられます。



エレベーター締め付けナットをゆるめクランクハンドルを操作すると、エレベーターを上下できます。
クランクハンドルから手を離す前に締め付けナットをしっかりロックしてください。エレベーターはセンターロック方式ですから締めこみ時に画面ズレがほとんどありません。

エレベーターのかたさ調節



エレベーターの動きが固すぎたり、ゆるすぎたりしたときは、エレベーターカバーパイプをまわしてかたさを調節してください。

禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。
破損、故障の原因となります。
- 可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よがれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。
その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ
<http://www.slik.co.jp/>

*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

©2014 SLIK CORPORATION